

長年の功勞、功績に光

秋の叙勲

長年の功勞、功績に光——
令和5年秋の叙勲で、本町の
佐々木恵子さん（大沢・81）
と糠森泉さん（織笠・75）が
多大な功績を認められ、それ
ぞれ瑞宝単光章に輝きました。
受章したお二人からお話を伺
いました。



瑞宝単光章
〈消防功勞〉

糠森 泉さん
（織笠・75歳）

郷土守る使命貫き53年

「身に余る光榮で、照れくさいですね。先輩方についてきて良かったです」と、笑顔で喜びを語る糠森さん。昭和44年に消防団に入団し第5分団に配属、平成18年には同分団長に就任されました。その後、町消防団本部分団長などを歴任し、令和4年に退団されるまでの約53年間にわたり、本町の消防活動に尽力しました。

昭和51年に宮古市と豊間根地区の境界付近で発生した大規模林野火災や平成23年の東日本大震災、平成26年の荒川地区林野火災など数多くの災害現場で懸命な消防活動を行いながら後輩団員の育成や防火広報に熱心に取り組んだ糠森さん。その功績から平成13年に岩手県知事から功績賞を授与され、平成24年には総務省消防庁長官から永年勤続功勞賞を授与されています。糠森さんは「団員の皆さんにはこれからも使命感を持ち、地域防災への熱意を引き継いでいってほしいです」と、エールを送ります。



瑞宝単光章
〈統計功勞〉

佐々木 恵子さん
（大沢・81歳）

各種統計の調査に尽力

「与えられた任務を必ずやり遂げなければという気持ちで続けてきましたので、このような栄誉をいただき、とても驚いています」と受章の喜びを語る佐々木さん。昭和53年1月に農林業統計調査員として任命されて以来、現在に至るまで約37年間（延べ86回）の長きにわたり各種統計調査員として従事されました。このほか、国勢調査や住宅・土地統計調査、農林業セン

サス、商業統計調査など、数多くの統計調査に携わり、平成20年には統計調査功績者として岩手県知事表彰、平成20年度就業構造基本調査功績者として総務大臣表彰を受賞されています。佐々木さんは「なによりも信頼をしてくれた地域の方々の協力と困ったときに支えてくれた調査員仲間のおかげです」と話し、約37年の調査員活動を思い起こしていました。今後調査員活動を続ける佐々木さんは「これからも皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります」と話していました。